

感染症発生状況

令和7年8月21日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年8月11日（月）～8月15日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】80名 【職員】5名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】16名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（41名）、咳鼻水（17名）、下痢腹痛（13名）、発疹（7名）

疾病別：気管支炎・肺炎（8名）、伝染性紅斑（リンゴ病）（6名）、手足口病（1名）

【職員】症状別：なし

疾病別：新型コロナウイルス感染症（5名）

感染症は落ち着いております。

【疾病別の発生状況】

気管支炎・肺炎

盛南地区で増加しました。厨川地区、河北地区で減少しました。

伝染性紅斑（リンゴ病）

盛南地区で増加しました。河南地区で減少しました。

手足口病

玉山地区、盛南地区、都南地区で減少しました。

【県の状況（8/4～8/10）】

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症の報告が1例ありました。

梅毒の報告が1例ありました。

破傷風の報告が1例ありました。

百日咳は50例報告されました。1歳未満の場合は重症化や死亡のリスクがあるため、接種対象年齢に達した小児に対し、ワクチンを接種することが望まれます。手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策も忘れずに行いましょう。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数は増加し、5.76人となりました。県内では高齢者施設で5件のクラスターが発生しました。高齢者や基礎疾患のある人は、重症化のリスクがあるので注意が必要です。咳エチケットや換気等の基本的な予防対策を行いましょう。

伝染性紅斑（リンゴ病）の定点当たり患者数は2.00人となり、警報値（2.0人）に達しました。特に県央、二戸、一関、盛岡市、奥州地区で報告が多くなっています。微熱や咳等かぜ様症状がみられた後、両頬に境界明瞭な紅斑、四肢伸側にはレース状の紅斑が現れます。こまめな手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策が重要です。

感染性胃腸炎は増加し、6.30人となりました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをしましょう。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理してください。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】